

I 類 建 築 専 門 問 題

令和 7 年度施行 特別区職員 I 類採用試験【秋試験】

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

- 1 問題は、〔問題 1〕から〔問題 6〕まで 6 題あり、このうち 4 題を任意に選択して解答してください。4 題を超えて解答した場合は、〔問題 1〕以降解答数が 4 に達したところで採点を終了し、4 を超えた分については採点しないので、注意してください。
- 2 解答は解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 3 解答時間は 1 時間 30 分です。
- 4 問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- 5 問題集を切り取ることは固く禁じます。
- 6 問題集は、持ち帰ってください。

特別区人事委員会

〔建築 問題 1〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

(1) 次の①～⑤は、建築家フランク・ロイド・ライトに関する記述であるが、文中の空所ア～オに該当する語を解答欄に記入せよ。

- ① ライトは、工業主義的建築に対して、建築は でなければならないと主張した。
- ② ロビー邸は、ライトが確立した ・ハウスという住宅様式の典型例で、軒を深く出し、水平線を強調している。
- ③ は、2層の床スラブが滝の上に張り出し、周囲の自然との調和を図った住宅である。
- ④ 美術館は、最上階までエレベーターで上がり、らせん状のスロープを下りながら絵画を鑑賞する空間になっている。
- ⑤ の事務室は、マッシュルーム構造の円柱が林立する空間になっている。

(2) 次の①～③の建築物について、設計者をそれぞれ答えよ。

- ① 東京駅（1914年竣工）
- ② 関西国際空港旅客ターミナルビル（1994年竣工）
- ③ 京都駅ビル（1997年竣工）

(3) 東大寺南大門（奈良市）について、建築様式を挙げ、その特徴を説明せよ。

〔建築 問題 2〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

- (1) 次の①～④は、建築基準法施行令に規定する用語に関する記述であるが、文中の空所ア～エに該当する語、語句又は数値を下の語、語句又は数値群から1つずつ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- ① 敷地とは、1の建築物又は ア 上不可分の関係にある2以上の建築物のある一団の土地をいう。
- ② 地階とは、床が地盤面下にある階で、床面から地盤面までの高さがその階の イ の3分の1以上のものをいう。
- ③ 昇降機塔、装飾塔、物見塔その他これらに類する建築物の屋上部分で、水平投影面積の合計が当該建築物の ウ 面積の8分の1以下のものは、当該建築物の階数に算入しない。
- ④ 建築物の高さを算定する場合の地盤面とは、建築物が周囲の地面と接する位置の平均の高さにおける水平面をいい、その接する位置の高低差が エ mを超える場合においては、その高低差 エ m以内ごとの平均の高さにおける水平面をいう。

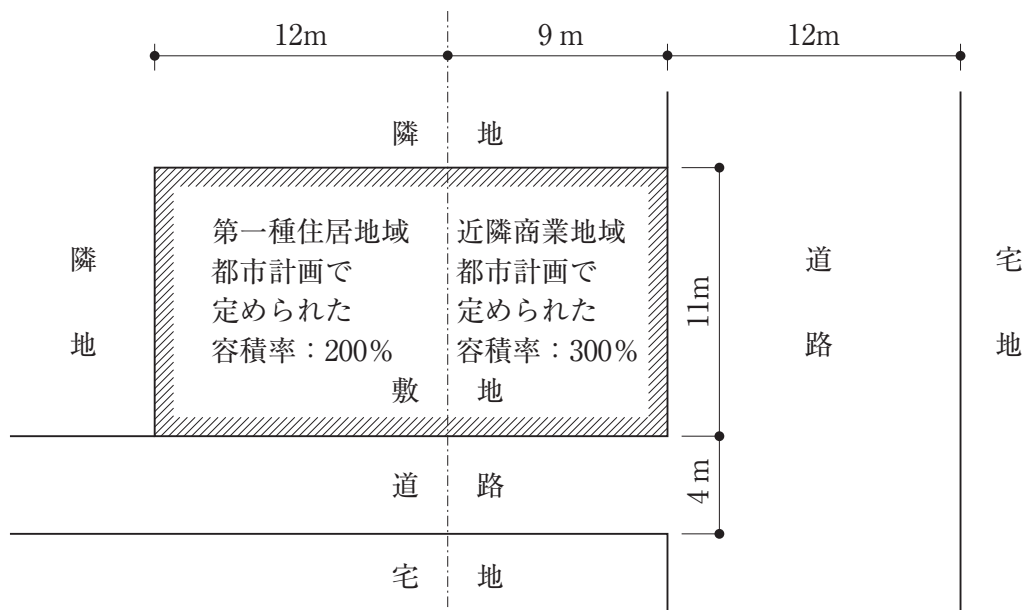
<語、語句又は数値群>

A 階高	B 建築	C 施工	D 天井の高さ	E 延べ	F 床
G 用途	H 1	I 2	J 3		

- (2) 建築計画における学校の運営方式に関する次の①～③について、長所と短所を1つずつ述べよ。

- ① 総合教室型
- ② 特別教室型
- ③ 教科教室型

- (3) 次の図の敷地において、建築基準法上、新築することのできる建築物の延べ面積の最高限度を、計算の過程を示して求めよ。ただし、図に記載されているものを除き、地域、地区等及び特定行政庁の指定・許可等はないものとする。



〔建築 問題 3〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

(1) 次の①～④は、都市公園の種別に関する記述であるが、文中の空所ア～エに該当する語を下の語群から1つずつ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- ① ア 公園は、主として ア 内に居住する者の利用に供することを目的とする公園で、1箇所当たり面積0.25haを標準としている。
- ② イ 公園は、主として イ に居住する者の利用に供することを目的とする公園で、1箇所当たり面積2haを標準としている。
- ③ ウ 公園は、主として徒歩圏内に居住する者の利用に供することを目的とする公園で、1箇所当たり面積4haを標準としている。
- ④ エ 公園は、都市住民全般の休息、観賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供することを目的とする公園で、都市規模に応じ1箇所当たり面積10～50haを標準としている。

<語群>

A 運動 B 街区 C 近隣 D 広域 E 国営 F 総合
G 地区 H レクリエーション都市

(2) エベネザー・ハワードが著書「明日の田園都市」で発表した田園都市の提案を3つ挙げよ。

(3) 都市再開発法に基づく第一種市街地再開発事業及び第二種市街地再開発事業について、事業手法をそれぞれ説明せよ。

〔建築 問題 4〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

(1) 次の①～④は、建築設備に関する記述であるが、文中の空所 A～D に該当する語を下の語群から 1 つずつ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- ① A は、好気性微生物が水中の有機物を分解するときに消費する酸素の量であり、生物化学的酸素要求量ともいう。
- ② B は、屋内周囲空間の年間熱負荷を屋内周囲空間の床面積で除した値であり、年間熱負荷係数ともいう。
- ③ C 方式は、空調負荷の変動に応じて送風量を変化させることができる空調方式であり、変風量単一ダクト方式ともいう。
- ④ D は、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した建築物をいう。

<語群>

ア	BEMS	イ	BOD	ウ	CAV	エ	COD	オ	COP
カ	GWP	キ	PAL*	ク	VAV	ケ	ZEB		

(2) 排水設備におけるトラップの種類を 3 つ挙げよ。

(3) 建築設備に関する次の①、②について説明せよ。

- ① キュービクル
- ② 非常用エレベーター

〔建築 問題 5〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

(1) 次の①～③は、地盤及び基礎構造に関する記述であるが、文中の空所ア～エに該当する語を下の語群から1つずつ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

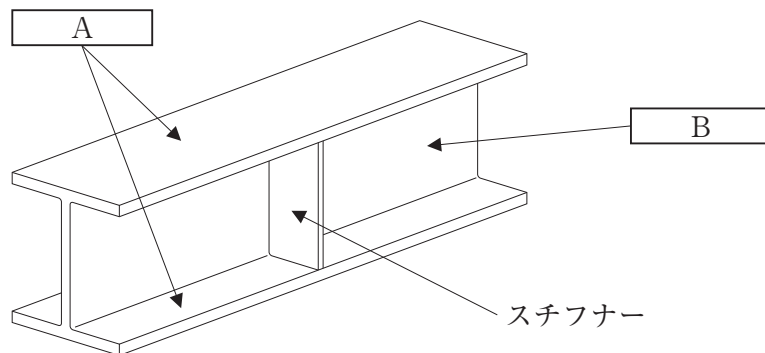
- ① 地盤の長期許容応力度は、標準貫入試験の N 値が同じ場合、一般に、粘性土地盤のほうが砂質土地盤より ア。
- ② 土の粒径の大小関係は、砂 > イ > ウ である。
- ③ 軟弱地盤において、周囲の地盤が沈下することによって、杭の周面に エ に作用する摩擦力を負の摩擦力という。

<語群>

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| A 上向き | B 大きい | C 下向き | D シルト | E 小さい |
| F 粘土 | G 礫 | | | |

(2) プレストレストコンクリート構造の特徴を2つ説明せよ。

(3) 次の図は、鉄骨構造のH形鋼の梁を示したものであるが、図中の空所A、Bに該当する名称とその主な働きを解答欄に記入せよ。



〔建築 問題 6〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

(1) 次の A～E は、工事契約における設計図書であるが、優先順位の高い順に、その記号を解答欄に記入せよ。

- A 現場説明書
- B 質問回答書
- C 設計図
- D 特記仕様書
- E 標準仕様書

(2) 鉄筋工事における配筋検査の項目を 4 つ挙げよ。

(3) コンクリート工事に関する次の①、②について説明せよ。

- ① ジャンカ
- ② 打込み後の養生